

キーワード	高齢者	障害者	子ども	孤立防止	居場所作り	活動地域	千葉県
事業名	ユニバーサルコミュニティカフェの開設事業						
事業年度	平成24年度	助成金額	6,356千円				
団体名	特定非営利活動法人 たすけあいの会ふれあいネットまつど						
所在地	〒270-0003 千葉県松戸市東平賀7番地の2 TEL: 047-346-2052						
団体HP	http://fnm2011.okoshi-yasu.com/						

事業の背景

- ◆介護保険制度や障害者総合支援制度が定着して、身体面のケアはひろがる一方、制度では満たしきれない心のケアへの対応が求められています。近年、孤独死の増加が問題視されるなかで、人や地域社会とのつながりを持ち、孤立を防ぐ必要を感じていました。

事業の概要

- ◆千葉県松戸市小金地区において、地域に住む高齢者、障害者、子どもなど誰もが気軽に集いつながる居心地の良い居場所、コミュニティカフェ「ふれあいの居場所みんなんち」を開設しました。
- ◆病院ボランティアや福祉有償運送といった、長年の活動実績によって築かれた信頼関係を活かして、医療や福祉の団体、地縁団体などに居場所をはじめとする取り組みを広報してもらい、予定を超える人数が集まりました。
- ◆長年の会社勤めで地域とのつながりが薄いことから、男性は孤立しやすいと言われますが、例えばカフェの内装工事を作業が得意なボランティアにやってもらうなど、男性であっても参加しやすいように工夫をしました。その結果、登録ボランティアの5割が男性になるなど参加率が伸び、多くの男性が地域での居場所を見つけました。
- ◆また、活動の結束力に繋がるというメリットを重視して、NPOの運営に係る議決権をボランティア全員に付与しています。決議までの時間・労力を要するものの、多くの人が事業に参画して活動が良いものになるように日々尽力されています。

ここに注目！

- ☞活動に参加しやすいきっかけづくりを意識したことで、得意分野を活かしてボランティアに参加する地域住民が増え、地域のなかで自分の役割や居場所をみつけることができています。
- ☞認定NPOを取得して寄付をより集めやすくすることで継続財源を確保する一方、助成終了後もリピーターのニーズを踏まえた事業展開をしています。